

学校だより

平成28年度 第10号 発行日 平成29年2月20日 練馬区立大泉第二中学校 校長 神山 信次郎

http://www.ooizumi2-nerima-tky.ed.ip

平成28年度 教育活動に関するアンケート結果

昨年12月に実施いたしました「生徒生活意識調査」「教育活動に関する調査」の結果をお知らせいたします。アンケートへのご協力ありがとうございました。この結果をもとに、学校運営、日々の教育活動等に反映させ、改善に努めてまいります。

1 実施方法 マークシートによる意識調査

2 実施時期 平成28年12月

3 調査対象 全学年の生徒と保護者

4 回収率 生徒:93%、保護者:75%

■調査結果より■

生徒は、教科指導や生活指導、特別活動、家庭生活、地域との関わり等、概ね好意的に捉えています。大半の生徒が、日々、充実感をもちながら学校生活を送っている様子が伺えます。特に、今年度より実施した数学の「少人数指導」については、約6割の生徒が「役に立った」と実感しています。(28年度は2,3年生のみ実施)また、「家庭学習の時間の確保」については、昨年と比べ大きな変化がなく、引き続き、習慣化していくことが課題です。今後も落ち着いた学校生活を継続させ、教育活動をさらに充実させていきます。

保護者は、教科指導、生活指導、特別活動について、概ね肯定的に評価されていると受け止めます。特に、数学の「少人数指導」については、徐々に成果が表れていると感じています。一方、「いじめや不登校への対応」、「道徳」については、「わからない」と答えた割合が高く、課題と受け止めます。また、「小中連携」については、取組の様子が分かりにくく、「分からない」と回答する割合が高く、課題です。9年間を見通して行う学習指導、生活指導の充実を更に充実、発展させ、課題改善に取り組んでまいります。

※ 裏面に調査結果を掲載します。

(◇評価の段階

よく一よくあてはまる、やや一ややあてはまる、どちら一どちらかというとあてはまらない、 あてはまーあてはまらない、 わからなーわからない)

避難拠点運営連絡会

2月18日(土)、9時より、大二中の中庭、備蓄倉庫前において、大二中避難拠点運営連絡会による資器材操作訓練が行われました。今回は、役員のスキルアップと地域との連携、交流を目的に行われました。

<今回の訓練内容>

- ① 被災者受け入れ訓練
- ② ボランティア受け入れ訓練
- ③ 炊き出し訓練
- ④ 物資配給訓練
- ⑤ 起震車体験





第30回 合唱コンクールのご案内

♪ スローガン ♬

Let's make our sound ~二中生にしかつくれない合唱を~

- 1 日時 平成29年3月6日(月)
- 2 場所 所沢市民文化センター ミューズ アークホール (西武新宿線・航空公園駅より徒歩10分)
- 3 時程 10:20 開会式
 - 10:30 1 年生の部 D 組→E 組→B 組→A 組→C 組
 - 11:40 2年生の部 A組→D組→E組→C組→B組
 - 12:40 昼食
 - 13:25 3 年生の部 B 組→C 組→F 組→E 組→D 組→A 組
 - 14:45 パートリーダー合唱、3年生全体合唱
 - 15:20 閉会式

大二中 SNS ルール 発信!!

2月13日(月)朝礼において、中央委員会委員長から全校生徒に向けて発信しました。

今、世の中で普及するインターネットや携帯電話、きっと、大二中の中でも多くの人が利用していると思います。しかし、 利用に伴うトラブルや犯罪といった事件が多発していて、中学生でも事件に遭う可能性は十分にあります。そこで、トラブルに巻き込まれるのを防ぐため、大二中では、以下の5つのルールを決定しました。

- 1 人の気持ちを考えて使用する。
- 2 自分だけで判断せず、保護者とよく相談した上で使用する。
- 3 個人情報を載せない。
- 4 トラブルを防ぐために、ウイルス対策アプリを入れたりフィルタリングをかけたりするなど工夫する。
- 5 使用時間を決めるなどして、責任をもって使用する。

これらのルールは、各クラスで討議をしてもらい、それぞれで出たルール原案をもとに、学年代表委員会によって学年案をまとめ、そこから前後期にわたって中央委員会で話し合いが行われ決まったものです。大二中の人たちが、安心・安全に生活を送れるように決めたルールなので、一人一人がしっかりと守っていきましょう。